



森の楽校だより

VOL. 1

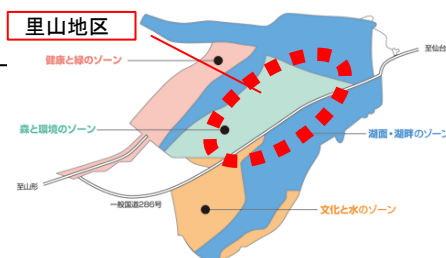


森の楽校とは？

みちのく公園里山地区は、雑木林におおわれた森のエリアです。人と自然のかかわりや、生物多様性について学び体験できる里山として、平成 26 年に開園を予定しています。

市民が身近な自然に親しみ、里山活動に気軽に参加する機会を設けるため、昨年度に引き続き、「みちのく森の楽校」を開催します。「森の楽校」では、森に係るさまざまな活動を楽しみながら、これからの里山と人のかかわりを築いていきます。

平成 24 年度は活動の拠点となるツリーハウスづくりを中心にビューポイントや園路づくり、施設づくりなど活動の場を広げていきます。



4月21日（土）曇り 「森の楽校」活動再開！



平成23年度の活動で **ほぼ** ファーストデッキが 完成しました。

昨年度の活動は、平成 23 年 10 月から始まり、約半年をかけ、ツリーハウスの土台となるファーストデッキの床部分が完成しました。

今年度は、ファーストデッキに手摺や階段を取り付け、いよいよセカンドデッキ、ツリーハウスの製作に入ります！

また、ツリーハウスを活動拠点に、ビューポイントや園路づくり、施設づくりなど活動の場を広げていきます。

作戦会議

デッキの上でイメージスケッチを見ながら、今後の展開についてみんなで確認しました。

スケッチと目の前にあるホストツリーを見比べ、夢は一層膨らみます。



朝礼・移動



公園休憩所にて、朝礼を行いました。注意事項と危険予知（KY）を話し合います。

平成24年度も「楽しく！安全に！」をモットーに活動開始です。

ひと月前は一面雪に覆われていた里山も、すっかり雪は消えていました。



伐倒樹木調査



新たに伐倒する樹木の調査を行いました。

間隔が混んでいる木、生育の悪い木を中心に選び、マーキングをします。

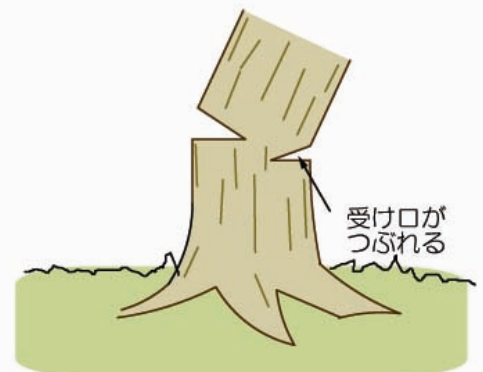
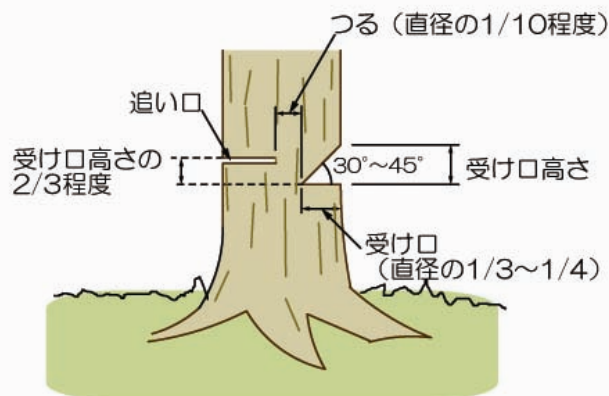
マーキングされた樹木は幹周り・樹高などを計測し、リストを作成します。



スギの伐倒

今年度からの新規会員もたくさんいます。

まずは、スタッフから手ノコでの伐倒を学びました。ノコギリを入れる角度が、倒れる方向を決める重要なポイントです。



倒したい方向に受け口を作る



受け口



受け口の反対側に追い口を作る



受け口がつぶれ、木が倒れる



春の草花

今年は春の訪れが遅いようですが、里山ではしっかりと春の息吹が感じられました。



カタクリ



ヒナスミレ



キクザキイチゲ